青山台留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和３年度）

１　育成室の概要

（１）児童数・教室数

児童数36人（うち配慮を要する児童３人）						教室数
内訳	１年	２年	３年	４年	５・６年	１教室
	13人	14人	７人	２人	０人	

（２）受託事業者

社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会

（契約期間：平成31年４月～令和６年３月）

２　運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点（０～３）
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	2
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	2
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつの提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	2
8	配慮を要する児童（障がいを有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

３　総合評価（所見）

①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。

②保護者アンケートの「指導員は、児童のことについて、保護者の相談に応じている。」の設問で、「そう思う・少しそう思う」の回答を合わせて約96%であり非常に高い割合である。

③新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、行事やイベントに取り組むことができなかったが、温湿度計を設置する等、独自で感染症対策を講じる工夫が見られた。

④育成室の宿題やその他の学習活動に取り組む環境について、保護者アンケートを見ると、「満足・少し満足」の回答を合わせると約５０％であった。自主性に任せることを基本としているため、声かけや見守り、とりかかることが難しい児童に対しては、導入部分を一緒にとりかかるなども行っているが、宿題へのサポートのニーズは一定数あるため、更なる工夫が必要である。